

*日時・場所 1月16日(火) 9:30~12:00・緑区社協多目的研修室1

*出席者(敬称略) 石橋、金井、浅井、久保(初参加)、津田、藤井、宮坂、山本(記)

1. 『振り子』と『振り子の波』(金井)

ガラス球に数ミリ長のアルミパイプを接着して振り子の糸を通す。振り子の長さをすこしずつずらして、一斉に揺らすとしだいに波上に揺れてくる。等時性を示す振り子。Pendulum Waveともいう。市中には100均の木製イーゼルを使用。前回より改良したタイプを提示。全体交流会で発表する。

2. 気体と圧力 空気の重さをはかる実験・実演(石橋)

ペットボトルに高圧空気ポンプで2気圧ほどいれその重さをはかる。次に、一定体積の空気を抜いて再度重さを計り、空気の重さを知る。浮沈子の実験に取り入れる。前回の追試。金井さんが見つけてくれた空気栓で再度実験上手く計れた。体験塾に取り込む。

3. 浮沈子のリハ(石橋)

2本のストローからなる人形カップルの浮沈子を新たに作成した。参加者全員で試作した。人形を細いエナメル線でつなぐことで動きが滑らかになる。浮沈子が水中ダンスする様子は優雅で楽しめる。

4. ペットボトル/アルミ箔検電器(新規)(金井)

前回の静電気によって検電器を試作した。

4角のペットボトル下部と2つの側面にアルミ箔を貼る。キャップの中心から3mmφのアルミパイプを中に入れ先端にアルミ箔リボンをつける。→次回テーマ会議で試作会を開く。



☆次回テーマ

- ・箔検電器の試作(金井)

☆今後の日程

- ・2月20日(火)9:30~11:30 緑区社協団体交流室2
- ・(予定)3月19日(火)9:30~11:30 緑区社協多目的2